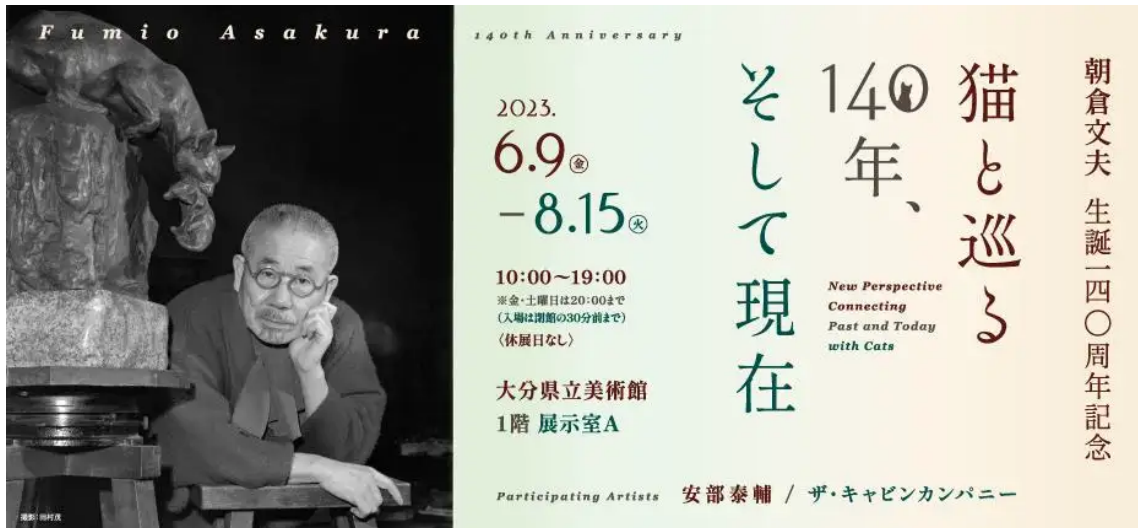


「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」

こどもから大人まで楽しめる鑑賞ワークシート

“あさくらふみお ねことめぐるアートクイズ”発行のお知らせ



展覧会「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」（大分県立美術館、2023年6月9日(金)~8月15日(火)) をこどもから大人まで、より多くの皆様に楽しく鑑賞していただくための一助となることを願い、鑑賞ワークシート“あさくらふみお ねことめぐるアートクイズ”を発行します。

こどもから大人まで楽しめる鑑賞ワークシート

“あさくらふみお ねことめぐるアートクイズ”とは？

- 「会場の猫の作品すべてと目を合わせてみよう！」というワークシート内の“猫”のかけ声のもと、ワークシートに記載された4つの問いを解くことで、より楽しく深い体験につながる鑑賞補助ツール
- 大分県立美術館、美術家 安部泰輔、絵本作家/美術家 ザ・キャビンカンパニー、グラフィックデザイナー 長門敦、4者の共同制作による鑑賞ワークシート
- ワークシートには、ザ・キャビンカンパニーと安部泰輔の描き下ろしのイラストが登場
- 4問全問正解した方には、“銀の猫のシール”（安部泰輔描き下ろし）をプレゼント
- さらに、「おまけ」に答えた方には、“金の猫のシール”（安部泰輔描き下ろし）をプレゼント

配付場所：大分県立美術館（6月9日頃）

大分駅、大分空港等（6月下旬頃）

※大分県内の全小中学校に児童数分配布（7月上旬頃）

かい じょう ねこ さく びん め あ
会場の猫の作品すべてと目を合わせてみよう!

①~④のすべて答えたら「銀の猫シール」プレゼント!
 答えを書いたらインフォメーションの人に見せてね。



あさくらふみおねことめぐる

①

「吊された猫」という作品の猫に
 あなたが名前をつけるとしたら、
 なんですか?

Blank space for answer to question 1.

「丸まって寝ている」
 という作品の猫は
 どんな夢をみて
 いるとおも
 いますか?

②

Blank space for answer to question 2.

あなたがいちばん
 だきしめたいと
 おもったのは、
 どの猫ですか?

③

Blank space for answer to question 3.



アートクイズ

④

一匹だけ
 金色の猫がいます。
 この猫は、なにを
 かんがえていると
 おもいますか?

Blank space for answer to question 4.

おまけ

遊歩公園(大分県庁前)など会場の外にも、朝倉文夫さんの彫刻作品はたくさんあるよ!
 道ばた、公園、ホールなど町の中で作品を見つけてみよう。そこでどんなことを感じたか書いてみよう。

見つけたばしょ さくひん 作品のなまえ	感じたこと
---------------------------	-------



日・英・中・韓用
 展覧会サイト

この展覧会の詳細はこちらのQRコードよりご覧いただけます。
 You can see the details of this exhibition from this QR code.
 透過此 QR code 可以查看本展览详情。
 您可以透过二维码查看本次展览相关信息。
 이 전람회의 상세한 내용은 이쪽 QR코드에서 보실 수 있습니다.

おまけも答えたら、「金の猫シール」もプレゼント!

絵・タイトル/ザ・キャビンカンパニー シールデザイン/安部泰輔

140年、
猫と巡る
そして現在

2023.
6.9(金)
-8.15(火)

朝倉文夫
生誕一四〇周年記念

大分県立美術館
1階 展示室A・アトリウム
10:00~19:00 (休展日なし)
※金・土曜日は20:00まで(入場は開館の30分前まで)
〒870-0036 大分市赤町2番1号
Tel:097-533-4500 Fax:097-533-4567 <https://www.opam.jp/>

中学生以下は無料
このチラシをもってくと
一般・大学・高校生は200円引き
※他の割引と併用はできません。

※観覧料 一般 1,400円、200円、大学・高校生 1,050円(800円)
※()内は有料入場20名以上の団体料金
※大分県芸術文化振興会がPICKUP無料(団体1名申請)、TAKASAGO無料、LIME団体料金
※身体障がい・老幼等・虐待手帳・精神障がい・虐待被害者支援等をご提示の方との付添者(1名)は無料
※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。
※本展会場中に限り、本展の学費優待でコレクション展を無料でご覧いただけます。
主催:公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
共催:大分県新聞社、TOSテレビ大分
特別協賛:生活協同組合コープおおいた 協賛:豊和銀行
協力:大分県立朝倉彫塑館、朝倉文夫記念館、公益社団法人サーブもおいた

特別参加作家

安部泰輔

ザ・キャビンカンパニー

の作品もぜひ
見に来てね!

あさくらふみおってこなひと



展覧会ホームページ
も見てね!



OPAM
Oita Prefectural Art Museum



JAPAN CULTURAL EXPO 20



文京



日本観光公式Webサイト



大分県企業局
OPAGIWA

ウラ面の
クイズを
答えてね!

こどもから大人まで楽しめるワークシート“あさくらふみお ねことめぐるアートクイズ” 表面



“金の猫のシール” “銀の猫のシール”

「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」WEBサイト

安部泰輔 Taisuke Abe

美術家。1974年生。大分市出身、大分市在住。古着やハギレを使って小さな立体(ヌイグルミ)を制作し、そのプロセスも含めて作品とする観客参加型のインスタレーションを日本各地で展開。会期中毎日、会場にてひたすら作り続けるという独自の制作スタイルで、横浜トリエンナーレ 2005、夏のワークショッププロジェクト 2010 「ふしぎの森の美術館」(広島市現代美術館)など、全国各地の美術館や参加・交流型のアートプロジェクトに参加。



撮影：SUSIE

ザ・キャビンカンパニー The Cabin Company

阿部健太朗と吉岡紗希による二人組の絵本作家／美術家。ともに大分県生まれ。2009年にユニットを結成、活動を開始し、多数の絵本を出版している。絵本『だいおういかのいかたろう』鈴木出版と『しんごうきピコリ』あかね書房で日本絵本賞読者賞を受賞。2015年には“おんせん県おおいたDESTINATIONキャンペーン特別企画「ブンゴ・アート・トレジャー～列車に乗って、アートな宝さがしの旅に出かけよう～」”にも参画した。絵本、絵画、立体造形を組み合わせた異色の展覧会を国内外で発表。大分県の廃校をアトリエにし、日々さまざまな作品を生み出している。



日本博2.0公式Webサイト

令和5年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

[日本博2.0 公式Webサイト](#)

■お問合せ

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

学芸担当：宇都宮、梶原

広報担当：渡邊、山口

Tel: 097-533-4500 Email: info@opam.jp